

今年度の主な行事予定をお知らせします。

令和5年度

イベントスケジュール

※新型コロナウイルス感染症などの影響により、中止や日程が変更になる場合があります。
各行事の詳細は、開催の約1か月前に「広報もろやま」や町ホームページでお知らせします。

マ=毛呂山町健康マイレージ事業対象事業

月	日	曜日	イベント名	開催場所など
5	21	日	春の清掃日	町内全域
	27	土	ウォーキング教室 マ	総合公園
5月17日(水)~5月31日(水)			滝ノ入ローズガーデン春のバラ祭り	滝ノ入ローズガーデン
6	4	日	土砂災害・全国統一防災訓練	山間地域
7	8	土	軽スポーツ体験会 マ	総合公園体育館
9	3	日	芸能音楽祭2023	ウイズもろやま
	10	日	防災訓練	未定
10	1	日	町民レクリエーション大会 マ	総合公園
	15	日	図書館祭り	図書館
	15	日	秋の清掃日	町内全域
	21・22	土・日	東公民館ふれあい文化祭	東公民館
10月中旬~10月下旬			滝ノ入ローズガーデン秋のバラ祭り	滝ノ入ローズガーデン
11	3	金(祝)	いずもいわい 出雲伊波比神社のやぶさめ	出雲伊波比神社
	3	金(祝)	やぶさめ横丁	ウイズもろやま駐車場
	4	土	ウォーキング教室 マ	総合公園
	5・12	日	名球会メモリアルカップ毛呂山少年野球大会	大類ソフトボールパーク他
	18・19	土・日	産業まつり	総合公園
	25	土	児童館まつり	児童館
	26	日	ペタンク大会 マ	大類グラウンド
11月中旬~11月下旬			ゆずの里ウォーク マ	滝ノ入周辺
12	2・3	土・日	中央公民館まつり	中央公民館
	3	日	黒山・鎌北湖駅伝大会	総合公園~越生町中央公民館
	10	日	町内バレーボール大会 マ	総合公園体育館
	17	日	彩の国21世紀郷土かるた毛呂山町大会	総合公園体育館
	17	日	クリスマス子どものつどい	図書館
1	7	日	出初式	毛呂山町内
	7	日	はたち 二十歳のつどい	ウイズもろやま
	20	土	ラケットテニス大会 マ	総合公園体育館
2	17	土	スポーツ少年団交流会	総合公園体育館
3	2	土	ふれあい中央公民館	中央公民館
	10	日	出雲伊波比神社 春のやぶさめ	出雲伊波比神社
	16	土	ウォーキング教室 マ	総合公園

町の無料相談

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため変更・中止となる可能性があります。

相談種類	日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ	
法律相談	弁護士	4/11(火)、4/24(月) 5/9(火)、5/22(月)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎④313 (要予約)
	行政書士	4/19(水)、5/17(水)	10:00~15:00	役場会議室	役場総務課☎④313
人権・行政相談	4/13(木)、5/11(木)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎④313	
成人健康相談	5/1(月)	10:00~11:00	保健センター	保健センター☎294-5511	
	4/4(火)	10:00~11:00	役場1階町民ホール		
電話健康相談	平日	9:00~17:00	保健センター☎294-5511		
育児ほっと相談室	4/26(水)、5/24(水)	10:00~11:00	児童館内子育て支援室	保健センター☎294-5511	
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00~12:00	中央公民館	地域包括支援センター ☎295-2112④126	
子育て相談 なんでも話してみよう	平日 ※オンライン相談あり	10:00~15:00	役場相談室 子育て支援センター	子育て支援センター ☎294-4820 (要予約)	
教育相談	平日	10:00~16:30	教育センター☎295-2525	(電話相談可)	
心配ごと相談	毎月第2・4水曜日	10:00~12:00	社会福祉協議会(毛呂山町川角303-3)	☎295-0601	
消費生活相談	毎週月・火曜日	10:00~15:00	役場相談室	役場産業振興課☎④214	
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30~17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (社会福祉協議会内) ☎080-2274-1445		

歴史散歩

第346回

出雲伊波比神社の春のやぶさめ
～八幡社とやぶさめ～

3月12日、出雲伊波比神社で春のやぶさめが挙行されました。春のやぶさめは例年11月3日に行われるやぶさめとは異なり、7歳未満の幼い男の子が射手である乗り子を務めます。衣装は秋のやぶさめと同様に花笠をかぶり、陣羽織を着て馬印を背中に指しています。しかし、秋のやぶさめで乗り子が背負う母衣は背負わず、代わりに「オカイドリ」と呼ばれる小袖が竹に吊るされ乗り子の後ろから高く掲げられます。

出雲伊波比神社にはかつて八幡社があり、地元の人たちの間では出雲伊波比神社を「八幡様」と呼んでいたこともあるといわれています。現在は出雲伊波比神社に合祀されていますが、春のやぶさめは本来八幡社のやぶさめだったといわれています。江戸時代の記録によると八幡社のやぶさめは旧暦8月15日に行われており、付け祭りは獅子舞が奉納されていました。

八幡社のやぶさめが8月15日に行われる理由は、13世紀後半から14世紀初めに編纂され



令和5年春のやぶさめ願的の様子

たと思われる『吾妻鏡』という歴史書にあります。文治3年(1187)8月15日の部分に、源頼朝が鶴岡八幡宮の放生会という祭礼のなかで盛大にやぶさめを行ったという記述があり、8月15日にやぶさめを行う八幡社はこの故事にならっているものと思われる。八幡神は武の神といわれ、源頼朝をはじめとする源氏の崇敬を集めており、鎌倉幕府の御家人たちは自らの氏神に八幡神を勧請し、源氏への忠誠を誓ったのでしよう。中世には多くの八幡社が建立されたといえます。

出雲伊波比神社の春のやぶさめが江戸時代、八幡社で8月15日に行われていたということは源氏との強いつながりがあったことがうかがわれます。また同時期に八幡社と並び立っていた飛来大明神は毛呂郷の領主毛呂氏の氏神です。毛呂氏もまた自らの氏神に八幡社を勧請し、源氏とのつながりを強調したものとされます。出雲伊波比神社の春のやぶさめも江戸時代は鶴岡八幡宮のやぶさめを模して行っていたのかもしれない。